

Tahara

田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

2010
平成22年

7.1

目次

鳥羽伊良湖航路の存続に向けて	2
婚活はじめてみませんか	4
地域で子育て 安心・楽しく。	6
市政の話題	8
博物館企画展「杉浦明平の世界」	9
福祉医療費助成制度	10
たはらシティニュース	12
おしらせ	14
イベント	22
連載コーナー	24

翼を広げて
空中散歩！





(伊良湖港から出航したフェリーのデッキにて)

かけがえのないもの

鳥羽伊良湖航路

— その存続に向けて —

広 報たはらは5月1日号や市ホームページ、新聞報道などで既報のとおり、3月24日(水)、伊良湖と三重県

鳥羽市を結ぶ鳥羽伊良湖航路において伊勢湾フェリーを運航する民間事業者が、経営不振のため今年9月末をもって事業から撤退すると発表しました。



同航路は、国道42号の海上区間としてだけでなく、観光や水産物輸送、地域間交流、災害時の代替輸送などに欠かせない重要航路であることから、市では、東三河地域・伊勢志摩地域・愛知県・三重県と連携し、航路存続に向けての取り組みを進めています。

検討・活動組織

- 田原市伊勢湾フェリー対策会議(市内関係者:3/24回発足)
- 東三河地域鳥羽伊良湖航路存続対策協議会(東三河8市町村の首長、議長、観光・商工関係者:4/8回発足)
- 鳥羽伊良湖航路対策協議会(中部運輸局・中部地方整備局・愛知県・三重県・田原市・鳥羽市関係者:4/28回発足)

今後も引き続き、これらの組織において、航路存続への課題や条件の整理、支援策の検討などを行うとともに、国やフェリー関連会社への要望活動を行っていく予定です。なお、経過の詳細は市ホームページに掲載しています。

(<http://www.city.tahara.aichi.jp/>)

▼商工観光課 ☎23局3516

市民の思いを航路存続の力に

フェリー鳥羽伊良湖航路の存続を願う署名活動が、校区や自治会、観光・商工団体、各事業所の皆さんを中心に、市内外で行われており、これまでに約14万3千人分の署名が市に届けられています。これらの署名簿は、「市民の思い」「地域の力」として、国および県への要望活動に活用いたします。

◆主な署名団体と署名数(6月22日現在)

- 田原市総代会 3万4579人
- 愛知県ホテル旅館生活衛生同業組合 3万5920人
- 商工会関連(東三河地域) 4万3077人
- 田原臨海企業懇話会 4936人
- 田原市スポーツ少年団 2138人
- 市役所関連(東三河地域) 4592人
- その他団体 1万8145人



▲鈴木田原市長(左)へ署名簿を手渡す総代会役員。(左2人目から)渡会会長・村瀬副会長・山本副会長 …5月26日(火)

区分	Aプラン	Bプラン
内容	<ul style="list-style-type: none"> ロープの結び方講習 (往路特別室利用) 操舵室見学 鳥羽水族館自由見学 生き物のおはなし 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥羽水族館自由見学 (往復一般室利用)
出航時間 (伊良湖港)	9:20発の便のみ (要予約: 70名まで)	全便可 (予約不要) (8:10/9:20/10:40 11:50/13:00/14:10 15:20/16:30/17:40)
料金 (1名)	小学生 2200円 保護者 4300円	小学生 2000円 保護者 4000円

夏休み体験学習
フェリー往復と鳥羽水族館見学がセットになったお得なプランです。

▼催行日 7月24日(土)・25日(日)・31日(土)・8月1日(日)・7日(土)・8日(日)・21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)

▼対象 小学生1名

▼内容 表のとおり

フェリー&鳥羽水族館

フェリーに乗って夏を満喫しよう!

❖お問い合わせ
田原市観光協会(商工観光課内)
☎23局3516

❖詳細はホームページで
<http://www.taharakankou.gr.jp/>

割引内容一覧

市町村	施設名	大人料金(円)	
		通常	割引後
田原市	田原市博物館	通常展	210 無料
		企画展	600 無料
	シェルマよしこ	200 無料	
	伊良湖レンタサイクル	2時間利用	600 無料
		1日利用	900 300
豊橋市	豊橋総合動植物公園	600	300
	視聴覚教育センタープラネタリウム	150	70
	豊橋市美術博物館 企画展 ※個人利用に限る	5割引	
	二川宿本陣資料館	400	200
	豊橋市自然史博物館 特別企画展	300	150
	こども未来館ここにこ 体験発見プラザ「まち空間」	200	100
豊川市	ジオスペース館 ※個人利用に限る	300	150
	ふれあい交流館 (本宮の湯)	600	300
	豊川駅東駐車場 ※普通車1回 24時間まで	500	無料
蒲郡市	生命の海科学館	700	350
新城市	鳳来ゆ〜ゆ〜ありいな	スポーツ施設	500 400
		浴場	600 450
設楽町	田峯城	200	無料
	奥三河郷土館	200	無料
東栄町	花祭会館	300	無料
	民芸館・博物館	310	無料
鳥羽市	海の博物館	800	560

※一部施設に小人料金の設定があります。

フェリー利用で
社会教育施設を割引

フェリー利用当日を含む2日間に限り、乗船券の半券(領収書)を提示すると、各種割引が受けられます。

▼期間 9月30日(木)まで ▼割引施設 表のとおり

につき保護者2名まで/①②プラン
合わせて先着3500名限定 ▼申し込み電話にて(③プランは不要)

▼伊勢湾フェリー(株)伊良湖のりば
☎35局6217

自転車と海を越えよう!
エコサイクリング

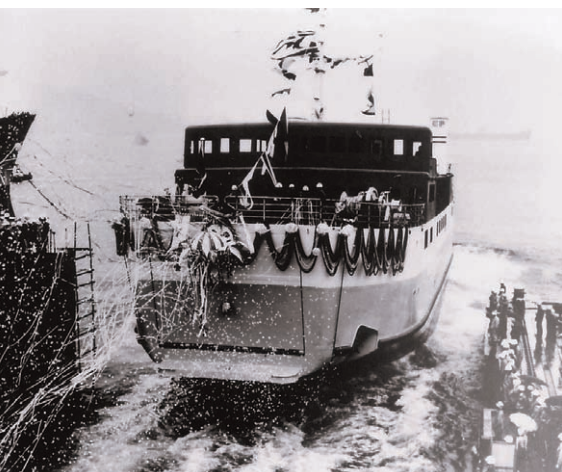
フェリーの自転車運送代の割引(1000台限定)を実施します。伊勢湾や三河湾沿岸の名所を巡るサイクリングを楽しんでみませんか!

▼期間 9月26日(日)購入分(乗船券)まで ▼運賃(自転車+運転者) ①伊勢湾フェリー片道1500円/往復2700円 ②名鉄フェリー片道1150円/往復2190円 ※小人数あり・団体割引不可

自転車で海を越えよう!
エコサイクリング

フェリーの自転車運送代の割引(1000台限定)を実施します。伊勢湾や三河湾沿岸の名所を巡るサイクリングを楽しんでみませんか!

▼期間 9月26日(日)購入分(乗船券)まで ▼運賃(自転車+運転者) ①伊勢湾フェリー片道1500円/往復2700円 ②名鉄フェリー片道1150円/往復2190円 ※小人数あり・団体割引不可



なつかし写真
伊良湖〜鳥羽間にフェリーボートが就航したのは、昭和39年11月のこと。伊良湖港を出航するフェリーを、多くの人々が祝いました。

伊勢湾フェリー◎鳥羽湾花火クルーズ

第55回鳥羽みなとまつりの花火大会(約4千発)を、フェリーから観覧しませんか!

▼催行日 7月23日(金) ※順延の場合7月24日(土)

▼募集人数 450名(車両不可)

▼参加費用 大人1500円/小人750円(往復料金)

▼行程 伊良湖港を16:30発までの定期運航便で鳥羽へ⇒自由行動⇒18:30鳥羽港でフェリーに乗船⇒20:00花火観覧⇒22:00伊良湖港着

▼予約方法 7月5日(月)〜22日(木)の期間に電話にて

▼予約先 伊勢湾フェリー(株) ☎35局6217

▼お問い合わせ 鳥羽市観光課 ☎(0599)25局1155



『婚活』はじめてみませんか

ふれあい相談センターで幸せ探しをスタート

晩婚化や未婚化が進む現代。これらは、少子化や高齢化の原因の一つといわれています。でも、すてきなパートナーを見つけて共に生き、子どもの成長を見守ることは、何物にも替え難い幸せなこと。今回は、市の未婚率や皆さんの『婚活』をサポートする支援策などについてご紹介します。

▼福祉課 ☎23局3512

田原市の現状

近隣の市に比べ、未婚率が高い田原市。その理由に、次の点などがあげられます。

- 地域でのつながりが希薄化し、結婚相手などを紹介する機会が減少
- 地域の青年会がなくなったことなどにより若い男女が出会う場が減少
- 結婚への価値観の変化

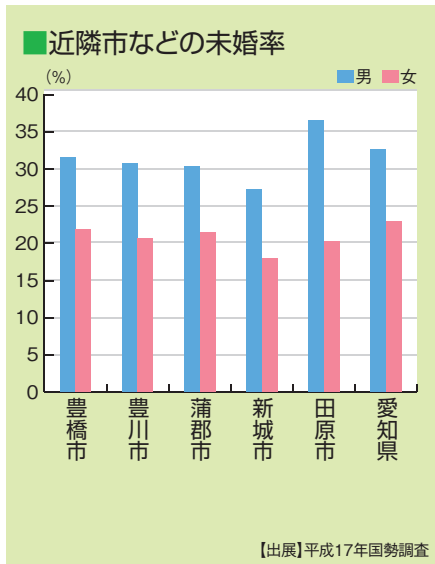
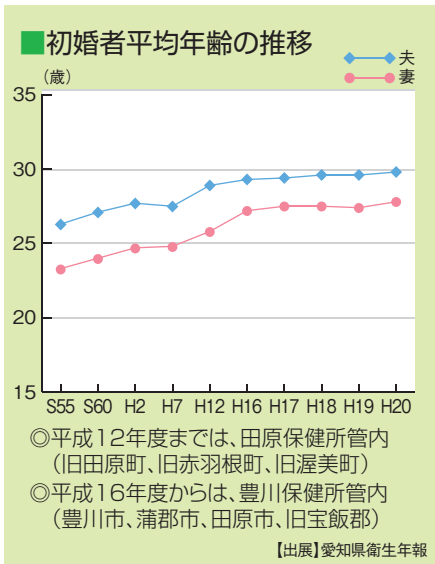
まずは、新しい出会いのきっかけづくりとして、田原市社会福祉協議会の「ふれあい相談センター」に相談してみたいかがでしょうか。

結婚支援への取り組み

市では、これまで結婚相談事業を田原市社会福祉協議会へ委託し、多くのカップル誕生をサポートしてきました。さらに平成22年度からは、結婚支援施策担当の専任職員を福祉課に

*婚活とは

「結婚活動」の略。結婚のためには就職活動のように積極的な働きかけが必要になってきたという考え方によるもの。幸せな結婚のために、さまざまな活動すること。



置いて、企業や各種団体、地域などと連携し、積極的に結婚問題に取り組んでいます。

田原市社会福祉協議会

『ふれあい相談センター』

独身男女の婚活をサポートする『ふれあい相談センター』。出会いの場となる交流会や、さまざまなセミナーなどのイベントを開催しています。



参加者募集

◆全国に誇る農業王国体験「婚活ツアー」

あなたのアイデアで、田原の農業の魅力を発信！自らが企画に参加し、農業をPRしながら行います。※事前の打ち合わせ会あり

▼対象 24～35歳の独身男性(市内農業後継者) ▼開催日 9月4日(土)～5日(日)

▼場所 市内(宿泊場所:休暇村「コテージ」) ▼定員 15名 ▼申し込み 7月30日(金)までに直接または電話にて

▼ふれあい相談センター ☎23局3009

◆交流会・セミナー

現在、開催中や参加者を募集中の交流会・セミナーなどは、次の通りです。詳しくは、ふれあい相談センターホームページをご覧ください。

- 平日限定 ふれあい交流会
- 親のための婚活セミナー
- 独身男女のための婚活セミナー

♥お気軽にご相談ください

女性のウエディングアドバイザーが対応しています。事前にご連絡いただければ、相談の予約も可能です。秘密は厳守されますので、安心してお越しください。



●開館日時 午前9時～午後5時(12月29日～1月3日、祝日を除く)

♥イベント参加について

センター主催のイベントなどに参加する場合は、登録が必要です。お気軽にお問い合わせください。

●登録方法 ふれあい相談センターで配布するふれあいカード(社会福祉協議会ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入し、写真(上半身)を添付のうえ、センター窓口へ提出

▶社会福祉協議会 ふれあい相談センター(田原福祉センター内)
☎23局3009 ☎23局3970 ✉hureai@tahara-shakyo.or.jp
🌐http://tahara-shakyo.or.jp/hureai.htm

交流会参加者の声

私たちがここで
出会いました

現在は結婚され、二人のお子さんに恵まれたご夫妻にお話を伺いました。



●太田さん夫妻(市内在住)

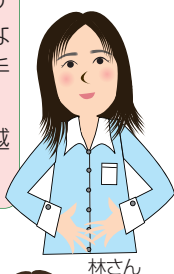
参加したきっかけは
(夫)ステキな人との出会いを求めて。
(妻)新聞で知り、楽しそうなイベントだったので。いろいろな人との出会いを求めて。

参加した感想は
(夫)和気あいあいと、いろいろな人とコミュニケーションが取れ、楽しかったです。
(妻)キャンプ体験やメロン狩りなど、楽しかったです。田原の人はやさしい人が多いですね。
これから参加される方へ一言
(夫妻)結婚はいいものです。まずは気軽な気持ちで、交流会などに参加されてみてはいかがですか。ステキな出会いがあるかもしれませんよ。

私たちウエディングアドバイザーが、ステキな出会いをお手伝いします。お気軽にお越しください。



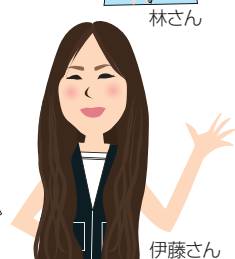
山内さん



林さん



鈴木さん



伊藤さん

地域で子育て 安心・楽しく。



皆さん、こんにちは。『子育て安心見守り隊』です。子育てに不安を感じたり、悩みを抱えたりしていませんか。私たちは、パパやママ、赤ちゃんを優しく見守りながら、子育てのサポートを行っています。今回は、私たちの活動紹介を通じ、安心して楽しく子育てができる環境について考えます。

▼健康課 ☎23局35115



①



②



③



④

▲①同じ地域のパパママ交流(赤ちゃんサロン)②タオルを使ったゆりかご(赤ちゃんサロン)③活動報告や子育て研究(フォローアップ研修)④身体測定で成長を記録(赤ちゃんサロン)

子育て中のパパママの悩み

- ◎子どもと二人きり。息が詰まりそう。
- ◎困ったときに相談できる友人が近くにいない。
- ◎夫以外に協力者がいなくて孤独を感じる。
- ◎育児の何もかも、自分ひとりですらい。
- ◎おじいちゃん・おばあちゃんと育児方針があわない。
- ◎公園に行くと近所の目が気になって、落ち着かない。



命。愛情たっぷりで大切に育ててきた新しい一方、「悩みを聞いてもらおう人がいない」など、相談相手が身近にいないことで、不安を感じる方が多く見られます。

そのような育児不安を解消し、地域に密着した応援ができるように、私たち『子育て安心見守り隊』は誕生しました。

相談をしたいけれど…

待ちに待って生まれてきた新しい



子育ての悩み、ご相談ください

私たち『子育て安心見守り隊』は、子育て経験のある「先輩ママ」が集まって平成20年度に結成。今年で3年目になりました。新たに第3期生も加わり、総勢32名で子育てを応援しています。ひとりで悩まず、私たちにご相談ください。

▶健康課 (市役所内) ☎23局3515
(あつみライフランド内) ☎33局0386

子育て安心見守り隊 活動紹介

赤ちゃんとサロンの 地域の子育て仲間を見つけよう

赤ちゃんと一緒に、気軽に参加できる『赤ちゃんサロン』。私たちは、皆さんが楽しく過ごせるようにサポートしています。



私たちの経験を生かし、「こうやって解決したよ」と伝えてみたり、参加者同士が「家ではどんな遊びをしている?」と情報交換をしたりと、みんな笑顔で和気あいあい。同じ地域の同月齢ほどの赤ちゃんが集まるため、子育て仲間が見つかるなど、良い機会となりますので、ぜひ遊びに来てください。



▲ベビーマッサージやベビークラスなども行います

▼開催||校区分ごとに毎月1回/日程は健康力レシターにて
▼場所||田原福祉センター、あつみライフランド

子育て応援ブック 赤ちゃんと一緒に楽しくお出かけ

私たちは、活動報告や子育ての研究を行うフォローアップ研修を行っています。そこでの情報交換で「赤ちゃんを連れて、出かけられるところを紹介できたらいいね」という意見が、子育て情報誌『子育て応援ブック』を作成しました。



▲子育て応援ブック

各種教室、子育て支援センターやおはなし会などの交流の場、子育てサークルなど、情報が盛りだくさん。中でもおすすめは、先輩ママの目線で、親子で遊べる施設などを手描きの地図で作った「ママともおすすめスポット」です。子育て仲間とお出かける際などに、ぜひ活用ください。

▼配布||「赤ちゃん訪問」時に配布/市役所健康課・あつみライフランドでも配布



地域で見守る安心子育て

「遠い親戚より近くの他人」ということわざがあるように、かつては近所の方が、親子に声をかけ、談笑する光景が見られました。しかし近年では、声をかけることにためらいがあったりするなど、子育て環境に変化が見られます。

地域の方とのふれあいは、パパやママの不安を和らげます。私たちは、気軽に相談できる「近所のおばさん」として、親子と地域をつなぎます。

私たちの目標は、安心して子育てができる地域をつくることです。皆さん、私たちと一緒に、子育て奮闘中のパパやママを温かく見守っていきましょう。

『はぐみんカード』で子育て応援!

愛知県と田原市では、子育て家庭にやさしい社会づくりのため、18歳未満の子どもがいる家庭と妊娠中の方に『はぐみんカード』を配布しています。このカードを掲示することで、協賛店舗にて、優待を受けることができます。協賛店舗など詳細は、ホームページをご覧ください。



▲はぐみんカード

▶子育て支援課
☎23局3513
HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

1

安心安全ほっとメール システム更新のお知らせ

Mail Service

「安心安全ほっとメール」は、携帯電話やパソコンで、市内の「防災」「防犯」などの情報を受信できるメール配信サービスです。

昨年の台風18号や今年の津波警報発令の際、メールの送信に時間がかかり、情報提供が遅れたことから、7月1日付けでシステムの改修を行い、サービスの向上を図ります。

新システムの特長

● 配信速度

メールの配信完了までが1〜2分程度になります。(旧システムでは約15分)

● メール形式

テキスト形式で、解除用アドレスのリンクが添付されます。(旧システムではテキストのみ)

※登録されるメールアドレスなどの個人情報、暗号化し厳重に保護します。

● システムの切り替えについて

● すでにご利用中の方

再登録が必要になります。ご利用中のメールアドレスに、更新のご

案内を送信していただきますので、案内に従って手続きをお願いします。



(登録画面イメージ)

● 新たに登録を希望される方

市ホームページや携帯電話から登録できます。

① ホームページから「救急・災害」メニューの「安心安全ほっとメール」の案内に従い登録

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

② 携帯電話からカメラ付携帯で



QRコード (各社共通)

QRコードを読み取るか、登録用メールアドレスから

ス (tahara.anshinanzen@fofa.jp) を入力して空メールを送信し、返信されるメールの案内に従い登録

● 登録方法などに関するお問い合わせ

▼ 防災対策課 ☎ 23局 3548



あつまれ得する サマーフェア2010

夏休みの親子向けイベントです。楽しくってためになる催しをたくさんご用意してお待ちしています。

日時 7月25日【日】 午前9時30分～午後4時

場所 田原文化会館一帯

内容 たはらエコエネルギーフェスタ

(新エネ・省エネなどのパネル展示、太陽光・風力発電などの企業ブース、エコエネクイズ、出張リサイクルプラザ など)

あいちいきものキャラバン隊

(生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)普及啓発事業、参加型アトラクションの実施 など)

あいちエコチャレンジ21

(愛知県のブース、プラグインハイブリッド車の展示 など)

各種お楽しみイベント

(五平餅づくり教室、炭生館紹介コーナー、食品の安全安心なんでも相談コーナー、どんぐり工房、本のガレージセール、菜の花エコの紹介、行灯づくり教室、牛乳パックで小物作り ほか)



「たはらエコエネルギーフェスタ」で、あなたの団体の「エコ活動」を紹介してみませんか？ エコエネ推進室までご連絡ください。

応募期間 7月15日(木)まで

映画上映会『オーシャンズ』

画期的な映像システムを駆使し、北極海から南極海まで、冷たい水で覆われた海やサンゴ礁に彩られる美しい海などにいる生物の姿を描きます。

入場無料

※ただし、当日午前9時30分から会場配布する整理券が必要です。

上映時間 ①10:30～

②13:30～

会場 田原文化会館
文化ホール

詳しくは、PRチラシでお知らせします。 ▶ エコエネ推進室 ☎ 23局 7401

杉浦明平の世界

「みんぺーさん」の記憶と魅力

二〇二〇年

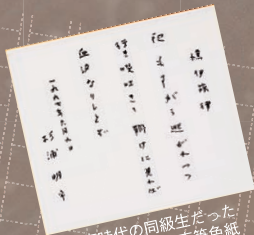
七月十日〔土〕ヨリ八月二十二日〔日〕マデ



1929年
豊橋中学校



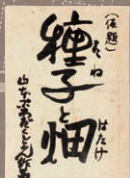
1997年 書齋にて(水谷積男氏撮影)



一高時代の同級生だった伊藤律を歌った直筆色紙



立原道造詩集「さくらん」



未完映画シナリオ「種子と桐」

休館日

毎週月曜日

(入館は午後四時三〇分マデ)

開館時間 午前九時ヨリ午後五時

観覧料

◆一般 六〇〇円(四八〇円)

◆小・中学生は無料

()内は二〇名以上の団体割引料金です。

主催 田原市博物館財団法人華山会
後援 愛知県教育委員会・NHK名古屋放送局



【アララギ】土屋文明(左)



立原道造

田原市博物館では、2001年に亡くなった郷土を愛した小説家杉浦明平の回顧展を開催します。杉浦氏が亡くなり、9年を過ぎ、来年3月で10年を迎える今、現在残された手紙や原稿、発刊された本などを通して、文学・評論・エッセイなどで、人間社会を見極めた「みんぺーさん」を回顧する機会したいと思います。

杉浦明平は、1913年(大正2年)6月9日、愛知県渥美郡福江町(現田原市折立町)に生まれた。旧制豊橋中学を経て第一高等学校に入学、「アララギ」に入会し、土屋文明に師事。東京帝国大学国文学科に進み、立原道造や寺田透らと同人誌などを創刊し、交流した。大学卒業後、イタリ・アルネサンス研究のため、イタリ語を習得、翻訳・編集の仕事に携わった。第二次世界大戦中、郷里に戻る。戦後、共産党に籍を置き、渥美町議会議員を2期務めた。その間の見聞を元に、海苔養殖業者の利

権争いを『ノリソダ騒動記』というルポルタージュで発表、その後も共産党員の活動記録『基地六〇五号』、映画化もされた『台風十三号始末記』、『夜逃げ町長』などの新スタイルの記録文学が評判になり、注目を集めた。1962年(昭和37年)に新日本文学会内部の対立で共産党から離れた後は、畑仕事にいそしみながら、郷土の渡辺崋山をはじめとした江戸時代の文人を取り上げた小説や評論、食べ物エッセイ、翻訳などの多分野で活躍した。『朝日ジャーナル』に連載した『小説渡辺崋山』で1971年に毎日出版文化賞、1977年に中日文化賞、1995年に『ミケランジェロの手紙』の翻訳で日本翻訳出版文化賞の特別功労賞を受賞した。火力発電所増設反対問題を契機に、1981年からは、地元の人たちと読書会をし、地元の人誌への寄稿も行なっている。1989年には、1か月に1万ページの読書をしたことで集まった蔵書の一部を渥美町図書館へ寄贈した。



渥美半島のなつかしの風景写真



福江細胞機関紙「新渥美」

主な出品資料

- ◆天折の詩人、立原道造に贈った『少年歌集1931』や立原道造との心温まる往復書簡
- ◆第一高等学校、東京帝国大学時代に交流した人々からの手紙、ハガキ等

期間中の催し物

展示解説
7月10日〔土〕・8月7日〔日〕 午前11時から
|博物館内 | ※観覧料が必要となります。

同時開催

渡辺崋山を知る | 特別展示室
崋山筆重要文化財板絵墨画馬図・自筆手本(忠孝)・自筆退役願書稿・椿椿山筆麴町一件日録などを展示します。

※8月24日〔火〕～27日〔木〕、10月19日〔火〕～22日〔金〕は展示替のため臨時休館します。

田原市博物館 ☎22局1720
http://www.taharamuseum.gr.jp



医療費の助成制度

田原市では、市民の皆さんが医療機関にかかるときの費用の負担を軽くして、安心して医療サービスを受けていただけるよう、さまざまな助成制度を設けています。詳しくはお問い合わせください。

●保険年金課 医療グループ ☎23局3514
国保年金グループ ☎23局2149

愛知県内のみ有効

子 田原市子ども医療費受給者証

受給者番号					
受給者(保護者)	住所				
	氏名				
子ども	氏名				
	生年月日	平成	年	月	日
有効期間	平成	年	月	日から	
	平成	年	月	日まで	

上記の者は田原市子ども医療費支給条例により医療費の支給を受けるものであることを証明する。

平成 年 月 日

田原市長

見本

◆子ども医療費助成

- 対象
中学3年生(満15歳に達した最初の3月31日)まで
- 内容
医療保険における自己負担額を助成します。
- 申請に必要なもの
保険証(加入手続き中の際は証明書)、印鑑

愛知県内のみ有効

福 後期高齢者福祉医療費受給者証

公費負担番号	8	9	2	3	2	3	1	8
公費負担医療の受給者番号								
受給者	住所							
	氏名							
	生年月日							
有効期間								
発行機関名及び印	愛知県 田原市長							
交付年月日								

この証は、被保険者証に添えて医療機関の窓口へ提出してください。

見本

◆後期高齢者福祉医療費助成

- 対象
後期高齢者医療に加入している方で以下に該当する方
・障害者医療の受給資格者
・ひとり暮らしの方(市町村民税非課税または免除されている方)など
- 内容
医療保険における自己負担額を助成します。
- 申請に必要なもの
保険証、印鑑、それぞれの手帳など

愛知県内のみ有効

母 母子家庭等医療費受給者証

受給者番号					
受給者	住所	愛知県田原市			
	氏名				
	生年月日	年	月	日	
有効期間	平成	年	月	日	から
	平成	年	月	日	まで
発行機関名及び印	愛知県 田原市長				
交付年月日	平成	年	月	日	

この証は、被保険者証(又は組合員証)に添えて医療機関の窓口へ提出して下さい。

※8月1日から印刷は青色

見本

◆母子家庭等医療費助成

- 対象 ※所得制限があります
・母子家庭(父に重度の障害がある家庭を含む)で18歳以下(18歳に達した日の属する年度の末日まで。以下同じ)の児童を養育する母および児童
・父子家庭(母に重度の障害がある家庭を含む)で18歳以下の児童を養育する父および児童
・父母のいない18歳以下の児童
- 内容
医療保険における自己負担額を助成します。
- 申請に必要なもの
保険証、印鑑、転入者の場合は所得証明書

愛知県内のみ有効	
障 害 者 医 療 費 受 給 者 証	
受給者番号	
受 住 所	愛知県田原市
給 氏 名	
生年月日	年 月 日
有効期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで
発行機関名及び印	愛知県 田原市長
交付年月日	平成 年 月 日

見本

◆障害者医療費助成

●対象

- ・1～3級の身体障害者手帳所持者(腎臓機能障害は4級、進行性筋萎縮症は4～6級の方)
- ・A・B判定の療育手帳所持者
- ・自閉症状群と診断されている方

●内容

医療保険における自己負担額を助成します。

●申請に必要なもの

保険証、印鑑、それぞれの手帳(自閉症状群については、自閉症の診療経験がある医師の発行する診断書)

愛知県内のみ有効	
田原市精神障害者医療費受給者証	
自立支援医療受給者証(精神通院)の交付を受けた者が、精神通院医療を受ける場合に適用。	
受給者番号	
受 住 所	愛知県田原市
給 氏 名	
生年月日	年 月 日
有効期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで
発行機関名及び印	愛知県 田原市長
交付年月日	平成 年 月 日

見本

◆精神障害者医療費助成

●対象

- ・精神障害と診断され、自立支援医療(精神通院)を受けている方
- ・精神障害と診断され、入院している方(措置入院の方は除く)

●内容

精神障害治療に必要な次の費用を助成します。

【通院】医療費の自己負担額

【入院】医療費の自己負担額の半額(精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者は全額)

●申請に必要なもの

【通院】保険証、印鑑、自立支援医療受給者証 ※受給者証は通院のみ発行します。

【入院】保険証、印鑑、診断書(精神障害者保健福祉手帳)

国民健康保険高齢受給者証	
交付年月日	
記号番号	
世帯主	
住 所	
氏 名	
氏 名	
生年月日	
一部負担金の割合	
有効期日	
有効期限	
保険者番号並びに保険者の名称及び印	田原市

※8月1日から用紙は白色

見本

◆国民健康保険 高齢者医療費給付

●対象

国民健康保険に加入している70歳以上の方

●内容

医療を受けたとき、自己負担が1割(現役並みに所得がある方は3割)になります。(平成23年3月31日まで1割、以後は2割の予定)

●発行について

該当者へ誕生日の翌月に郵送します。(1日生まれの方は当月)

医療費受給者証の更新をお忘れなく

- 国民健康保険高齢受給者証をお持ちの方には、7月31日(土)までに新しい受給者証を郵送します。
- 有効期限が平成22年7月31日の母子家庭等医療費受給者証・後期高齢者福祉医療費受給者証・障害者医療費受給者証をお持ちの方で更新申請がお済みでない方は、更新手続きが必要です。対象になると思われる方で、通知が届かない場合はお問い合わせください。

▶保険年金課 ☎23局 3 5 1 4

7月は福祉給付金の申請月です

子ども(乳幼児)医療費受給者、障害者医療費受給者の方で、福祉給付金支払証明書をお持ちの方は、市役所保険年金課・赤羽根市民センター・渥美支所市民生活課のいずれかで福祉給付金の申請を行ってください。なお、障害者医療費受給者の福祉給付金制度は本年7月31日で終了します。

●必要な書類

福祉給付金支払証明書(オレンジ色)または入院時の医療機関の領収書、印鑑、通帳など振込先のわかるもの

6月14日(月)

学校給食の
お味はいかが？



▲初めての日本の学校給食に興味津々の様子でした(中山小学校)

アメリカ合衆国ジョージタウン市(姉妹都市)とプリンスストン市・ギブソン郡(友好都市)の学生と教員ら18名が、中学生海外交流事業として田原市を訪れました。生徒たちは市内の学校を訪問し、交流を深めました。

6月3日(木)

笑顔もお土産だね
海と山の交流！



▲6月23日(水)～25日(金)には、和地小4・5年生が阿南町を訪問しました

長野県阿南町(友好都市)の小学5年生45名が和地小学校を訪れ、同小4～6年生と交流を行いました。児童たちは、和地海岸で自己紹介と名刺交換をした後、ガラス石や貝殻拾いなどの海岸散策を一緒に楽しみ、交流の輪を広げました。

6月6日(日)

みんなの力で
きれいなまちに



▲みんなで協力してごみ拾い。きれいになるとうれしいね！

田原を美しくする推進デーが市内全域で行われ、約2万人が清掃活動に参加しました。今年で18年目を迎えるこの活動。「きれいな街はみんなの手で」を合言葉に、清潔で魅力あるまちを目指して、各地域でごみ拾いなどが行われています。



5月30日(日)

風をよみ 戦いに挑む

第50回目を迎えた伝統の**田原風まつり**。
はなのき広場周辺で行われた「けんか風合

戦」には33チームが参加し、熱い空中戦が繰り広げられました。また5月22日(土)には、トヨタ自動車(株)厚生センターで初風祈願祭が行われ、多くの家族が鮮やかな祝い風を揚げて、子どもの健やかな成長を祝いました。

▲雨天により1週間延期されたけんか風合戦。第50回記念にふさわしい盛り上がりを見せました

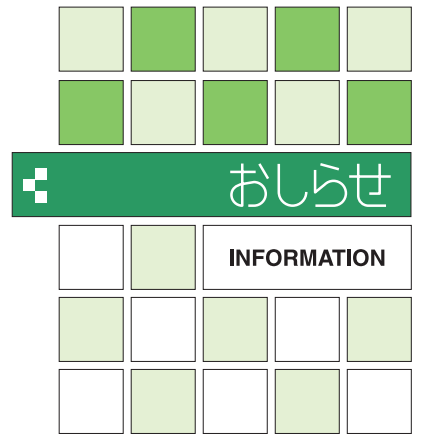


6月15日(火)

黒潮の流れに乗り 届け伊良湖岬へ！

愛のココナッツ・メッセージやしの**実投流**が沖縄県石垣島で行われました。この催しは、島崎藤村の叙情詩「椰子の実」を再現しようとして昭和63年から開催しているもので、今回で23回目。参加した38名が、船上からやしの実110個を投げ入れ、約1600キロ離れた伊良湖岬への漂着を願いました。

▲市内には、平成13年に和地海岸に流れ着いています



募集

WANTED

健康たはら21計画 イメージキャラクターの愛称

みんなが幸せを感じて暮らせるま
ちを目指す「健康たはら21計画」の
イメージキャラクターの愛称を募集
します。親しみやすく、覚えやすい
愛称をぜひご応募ください。

▼応募資格 市内在住・在勤・在学
の方 ▼応募 7月30日(金) まで
に①健康課または渥美支所・赤羽根
市民センター(旧赤羽根支所)・あ
つみライフランドにある応募用紙に
必要事項を記入のうえ配布場所にあ
る応募箱へ提出またはFAXにて



▲イメージキャラクター

②任意
の様式
の場合
は、愛
称・愛
称を付
けた理由・郵便番号・住所・氏名・
年齢・性別・職業・電話番号を記入
のうえ、FAXまたはEメール・は
がきにて※はがきの場合は、当日消
印有効 ▼賞品 2選考により決定し
た採用作品1点に贈呈(同名応募複
数の場合は抽選)／応募者の中から抽
選で20名に記念品を進呈 ▼発表 2
広報たはらに掲載予定(採用者には
直接通知)

留意点

- ・名称は未発表のもので、一人1点と
し、共同作品でないものとします。
- ・採用された名称のすべての権利
は、田原市に帰属します。
- ・採用者の氏名および市町村名を公
表する場合があります。
- ・個人情報 は適正に管理し、今回の
名称募集に必要な業務のみに使用
します。

▼健康課
(〒441-3492 住所不要)

☎ 23局3515 FAX 23局3810

✉ kenko@city.tahara.aichi.jp

パパママ普通救命講習会 受講者



突然の事故
や病气から幼
い命を守るた
め、小さなお
子さんを持つ
お父さん・お
母さんを対象とした普通救命講習会
を開催します。

▼対象 市内在住・在勤・在学の方
▼日時 7月24日(土) 午前9時～
正午 ▼場所 田原福祉センター大
会議室 ▼定員 20名(先着順)
▼受講料 無料 ▼申し込み 7月
23日(金) までに直接または電話・
FAX・Eメールにて(FAX・E
メールの場合は、住所・氏名・生年
月日・性別・電話番号・職業・託児
利用の有無を明記) ※託児を希望の
方は、7月15日(木) までにお申し
込みください。 ▼その他 修了証
を講習修了後に交付

消防署

☎ 23局4075 FAX 23局2440

✉ syoubous@city.tahara.aichi.jp

健康課

☎ 23局3515 FAX 23局3810

✉ kenko@city.tahara.aichi.jp

親子料理教室 参加者

親子で楽しくクッキングをしてみ
ませんか。

▼対象 市内にお住まいの小学生と
その保護者 ▼開催日/場所/定員
 表のとおり ▼時間 午前10時
～午後1時30分 ▼参加料 1名
100円 ▼申し込み 7月23日
(金) までに電話またはFAXにて
(FAXの場合は、住所・氏名・生
年月日・性別・電話番号を明記) /
申込者多数の場合は抽選 ▼その他
 筆記用具・エプロン・三角きん(バ
ンダナ)・上靴(子どものみ)をご
持参ください。

▼田原市健康づくり食生活改善協議会
(健康課内)

☎ 23局3515 FAX 23局3810

親子料理教室

開催日	場所	定員
8/5(木)	田原 福祉センター	15組
8/6(金)		
8/7(土)		
8/20(金)	あつみ ライフランド	10組
8/21(土)		

第3回田原市男女共同参画フェスティバル参加団体

第3回男女共同参画フェスティバルを開催します。そこで、フェスティバルに参加していただける市民活動団体などを募集します。このイベントは、平成18年度に策定した田原市男女共同参画推進プランを推進し、男女が互いを尊重し、自分らしく輝けるまちを目指して実施するものです。

◆フェスティバル概要

- ・主催 田原市男女共同参画推進懇話会
- ・テーマ 男女を隔てる意識の解消
- ・日時 9月11日(土) 午前10時～午後3時30分
- ・場所 田原文化会館多目的ホール、ロビーほか

- ▼応募資格 「男女を隔てる意識の解消」を実現しているなど、男女共同参画の推進に資する活動または自己実現の活動を行っている団体・個人
- ▼参加内容 パネル展示・手づくり物販売・教室、ステージ発表、交流会など
- ▼申し込み 7月16日(金)までに申込書に必要事項を記入のう



▲昨年の様子

え郵送またはFAX・Eメールにて／申込書は市民協働課で配布するほか市ホームページからダウンロード可

▼その他 事前打合せ会議あり
▼市民協働課
(〒441-3492 住所不要)

☎ 23局3504 FAX 23局0180

✉ kyoudou@city.tahara.aichi.jp

🌐 <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

読み聞かせ会・語りの会 参加者

語り部のカリスマ細川律子さんをお迎えして開催します。

■読み聞かせ会

- ▼対象 小学生以下(未就学児は保護者同伴)
- ▼日時 8月1日(日) 午後3時～4時
- ▼場所 中央図書館おはなしの部屋

■語りの会

- ▼対象 読み聞かせボランティアまたはボランティアを希望する方
- ▼日時 8月1日(日) 午後7時30分～9時
- ▼場所 池ノ原会館和室

◎共通事項

- ▼定員 30名
- ▼参加料 無料
- ▼申し込み 7月14日(水)までに電話またはFAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は、住所・氏名・年齢または学年・電話番号を明記)

同伴者の氏名も記入) ▼主催 子どもの心と体プロジェクト実行委員会

▼生涯学習課
☎ 23局3531 FAX 22局3811
✉ syogaku@city.tahara.aichi.jp

はじめのシニア運動教室

受講生

運動する機会のない方や体力に自信のない方、腰痛・肩こり・認知症予防のために、運動を始めてみませんか。

- ▼対象 市内在住のおおむね60歳以上の方
- ▼日時 7月21日～8月25日の毎週水曜日/午前10時～11時30分
- ▼場所 田原市総合体育館 第2武道場
- ▼講師 大林祐二氏(健康運動指導士)
- ▼定員 25名(申込者多数の場合は抽選)
- ▼受講料 無料
- ▼申し込み 7月14日(水)までに電話またはFAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は住所・氏名・年齢・電話番号を明記)
- ▼生涯学習課

☎ 23局3531 FAX 22局3811
✉ syogaku@city.tahara.aichi.jp

吉胡貝塚資料館夏休み講座

- ▼対象 なたでも(小学3年生以下は保護者同伴)
- ▼日時/内容

参加料 表のとおり ▼定員 20名(先着順) / 夏休みの昔体験は定員なし ▼申し込み 電話またはFAXにて(FAXの場合は、講座名・住所・氏名・電話番号を明記)

▼その他 夏休み期間中は、小学生の入館料が無料です。ぜひご来館ください。

☎ 22局8060 FAX 22局8070

▼吉胡貝塚資料館

吉胡貝塚資料館夏休み講座

日時	講座名	内容	参加料
8/1(日) 9:00～12:00	土器作り	粘土をこねて土器をつくります。8/22(日)13:00～16:00には、火をおこして、作った土器を焼きます。	300円
8/4(水) 9:00～12:00	貝紫の染物	古代人が染めた紫色を再現します。	400円
8/7(土) 9:30～15:30	本格派貝のアクセサリ	海岸で貝を拾いオリジナル貝アクセサリを作ります。	200円
8/3(火)～10(火) 9:00～17:00 (受付は15:00まで)	夏休みの昔体験		
	弓矢作り	竹で弓矢を作ります。	200円
	鹿の角アクセサリ	石で鹿の角を切りアクセサリを作ります。	200円

家庭介護のためのハートフル ケアセミナー 受講生

家庭における介護の知識と技術を身につけませんか。

▼対象 介護・福祉に関心がある方
▼日時／内容 ①8月3日(火) 午前9時30分～午後3時30分／ボディメカニクスを利用した体位変換と移乗 ②8月27日(金) 午前9時30分～午後3時30分／排泄の介助の方法と実際 ▼場所 田原福祉専門学校

▼定員 20人(申し込み多数の場合は抽選) ▼受講料 無料 ▼申し込み 7月20日(火)までに電話またはFAXにて(FAXの場合は、住所・氏名・電話番号を明記)

▼その他 動きやすい服装でお越しください。
▼福祉課
☎23局3217 FAX23局3545

豊橋田原広域農業推進会議 講座受講者・イベント参加者

豊橋田原食育体験講座

ホテルで味わう

豊橋・田原の旬

旬の食材を活かした地産地消ランチをいただきながら、シェフや生産者の方からお話を伺います。

▼日時 8月4日(水) 正午～午後2時 ▼場所 ホテルアークリッシュ 豊橋 ▼講師 酒井淳氏(ホテル総料理長)、地元を生産農家ほか
▼定員 25名(申込者多数の場合は抽選) ▼受講料 3500円(食事代) ▼申し込み 7月21日(水)までにFAX・Eメール・はがきにて(参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を明記)

豊橋田原産直農業体験スタンプラリー

あぐりパーク食彩村やJA豊橋・JA愛知みなみの販売店などにあるスタンプを集めて応募すると、抽選で賞品が当たります。

▼期間 7月17日(土)～10月24日(日) ▼参加料 無料 ▼応募方法 田原市役所、各ラリースポットにある応募用紙に3つスタンプを集め、必要事項を記入のうえ郵送/10月28日(木)必着 ▼賞品 地元農畜産物の詰め合わせ、商品券、ペア食事券など

▼豊橋田原広域農業推進会議事務局
(〒440-8501 住所不要)

豊橋市農政課内)

☎(0532)51局2471

FAX(0532)56局5130

✉info_nosei@city.toyohashi.jp

平成22年度地球温暖化防止啓発ポスター 募集

田原市では、市民一人ひとりが環境に配慮したエコライフを実践するとともに、あらゆる活動を通して地球温暖化防止に努め、環境との共生による豊かで持続するまちづくりを推進するため、平成20年11月3日に「地球温暖化防止都市宣言」を行いました。

そこで、地球温暖化防止活動をさらに推進するための啓発ポスターを募集します。

＜応募要領＞

●**応募資格** 市内在住・在勤・在学の方

- 募集部門**
- 小学生の部
 - 中学生の部
 - 一般の部(高校生含む)

●**募集期間** 7月15日(困)～9月15日(困)

●**画材など** 画材・材料は自由(紙や布など絵の具材料だけに限らない)、画用紙の大きさは四つ切、八つ切、もしくはそれに準じた大きさ

●**応募方法** 部門①②および部門③のうち高校生は各学校へ、部門③のうち高校生以外は郵送にてエコエネ推進室またはエコエネ推進室、渥美支所市民生活課、赤羽根市民センターのいずれかへ直接持参

●**賞** 部門別に最優秀賞、優秀賞、入選を選出/賞状と副賞を贈呈/11月に表彰予定

●**発表** 広報、市ホームページにて12月に発表予定

●**主催** 田原市
たはらエコ・ガーデンシティ地域協議会

▶問合先

たはらエコ・ガーデンシティ地域協議会事務局
(エコエネ推進室内)

〒441-3492(住所不要)

☎23局7401

FAX23局0180

✉ekoene@city.tahara.aichi.jp

HP http://www.city.tahara.aichi.jp/



**シルバー人材センター
臨時職員(指導員)**

▼募集人員 1名 ▼対象 心身ともに健康な方で、普通自動車運転免許およびパソコン(ワード・エクセル)操作ができる方 ▼採用期間 8月2日～平成23年3月31日 ▼勤務場所 田原市シルバー人材センター ▼勤務内容 会員・就業の管理、見積り・契約事務など ▼勤務形態 原則、月々金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分 ▼賃金 時給1000円 ▼選考方法 面接(詳細は後日通知) ▼申し込み 7月21日(水)までに市販の履歴書(写真を添付)に必要な事項を記入のうえ提出

▼(社)田原市シルバー人材センター(田原福祉センター内) ☎23局14338

生活

『子ども手当』の申請はお済みですか?

4月から児童手当制度が子ども手当制度に移行し、6月(7日または30日)に指定口座へ振込を行います。

した。この振込の対象となった方は次に該当する方です

●平成22年3月31日現在で児童手当を受給されていた方(申請手続きなどは不要)

●平成22年4月1日において中学校2・3年生の子どもがいる世帯で、申請を済まされた方

●平成22年3月31日において児童手当を受給されていない方で、中学校3年生以下の子どもがいる世帯のうち、申請を済まされた方

対象となった方へは、支払通知をお送りしています。

また、申請をされていない方は、子ども手当の振込ができませんので、お早めに申請書を提出してください。ご不明な点がありましたらお問い合わせください。

※申請については、広報たはら4月1日号14頁をご覧ください。

▼子育て支援課

☎23局3513 FAX23局3545

消防設備士試験

第1回

▼対象 一般 ▼試験日 9月5日(日) ▼場所 名古屋市内 ▼種類 甲種特類・4類、乙種4・7類

▼申し込み 7月26日(月)～8月4日(水)の期間に消防本部(市役所南庁舎3階)または消防署・各分署にある受験願書にて

第2回

▼対象 一般 ▼試験日 9月12日(日) ▼場所 名古屋市内 ▼種類 甲種1・2・3・5類、乙種第1・2・3・5・6類 ▼申し込み 7月26日(月)～8月4日(水)の期間に消防本部(市役所南庁舎3階)または消防署・各分署にある受験願書にて

☎23局4074 FAX23局0180

複層ガラスなどの省エネ資材導入補助事業

市内で排出される温室効果ガスの削減を目的に省エネ資材導入補助事業を行います。

業を行います。

▼対象 市内に住宅や施設を持つ市民・事業者 ▼補助対象 複層ガラス、樹脂サッシ、断熱材などの省エネ資材の導入事業(平成22年4月1日以降に着手し、平成23年3月31日までに完了するもの) ▼補助額 総事業費(補助対象施設整備費)の3分の1(上限5万円) ▼申請期間 8月2日(月)～31日(火)

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

ただ、お問い合わせください。

▼たはらエコ・ガーデンシティ地域協議会事務局(エコエネ推進室)

☎23局7401 FAX23局0180

http://www.city.tahara.aichi.jp

**飲酒運転を根絶!
愛知県は飲酒運転事故
連続ワースト1**

田原市から飲酒運転をなくしましょう。

飲酒運転しない運動

- 運転するなら酒を飲まない
- 酒を飲んだら運転しない
- 運転する人に酒をすすめない
- 酒を飲んだ人に運転させない



▶市民協働課 ☎23局3504

**受診券は届きましたか？
健診はお早めに**

6月から健診が始まりました。1年に1度は自分の健康状態を知るために、必ず健診を受けましょう。

受診の際は必ず受診券と保険証をご持参ください。

▼費用 自己負担分は無料 ▼場所 市内指定医療機関 ▼期間 12月31日までの診療時間内 ▼その他 健診は空腹で受けましょう。

▼保険年金課
☎23局2149 (特定健診)
☎23局3514 (後期高齢者健診)



**ご存じですか？
国民年金保険料免除制度**

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合、申請により保険料の納付が免除・猶予になる制度があります。本人および配偶者、世帯主の所得で審査します。

免除などの期間

- 平成22年7月～平成23年6月
- ※7月中は平成21年7月～平成22年6月の申請も可能
- 平成22年1月1日以後に田原市に転入された方
- 前住所地の平成22年度の所得証明(控除額記載のもの)が必要です。

- 平成21年4月1日以降に失業された方
- 失業を示す書類(雇用保険受給資格者証など)が必要です。

- 平成21年の台風18号で被災された方
- 世帯員の家財その他財産が被災したことを証明する書類が必要です。

※学生の方は、「学生納付特例制度」をご利用ください(一部対象外の学校あり)。

▼保険年金課
☎23局2149 FAX23局0180

▼豊橋年金事務所
☎(0532)33局4113
FAX(0532)33局3411

**後期高齢者医療制度の
保険証を更新します**

現在皆さんがお持ちの保険証の有効期限は7月31日です。8月1日から使用していただく保険証を、7月

中旬から下旬にかけて、簡易書留郵便でお送りします。(簡易書留郵便は、受け取る際に押印または署名が必要ですが、配達時に不在の場合、郵便受けに案内が入りますので、郵便局支店へ再配達依頼をしていただくか、直接受け取りに行ってください。)

住民登録地と異なる場所へ保険証を郵送する場合、あらかじめ申請する必要があります。印鑑と身分証明書をご持参のうえ、保険年金課へお越しください。

保険証の色が、若草色から青色に変わります。8月1日以降に医療機関へ受診する際は、必ず新しい保険証を医療機関の窓口提示してください。

※詳しくはお問い合わせください。

▼保険年金課
☎23局3514 FAX23局0180



農地相談をご利用ください

農地に関するさまざまな相談にお答えするため、農地相談を開催します。校区ごとに相談を受け付けます

農地相談

校区	開設時間
田原東部、童浦、田原南部、田原中部、衣笠、神戸、大草、野田、六連	10:00～12:00
高松、赤羽根、若戸	
泉、清田、福江、中山、亀山、伊良湖、堀切、和地	13:30～15:30

が、都合の悪い方は他の時間帯でも利用できます。

相談は無料です。料で秘密は厳守しますのでお気軽にご相談ください。

▼日時 8月2日(月) / 校区ごとの時間割り振りは表のとおり ▼場所 赤羽根市民センター(旧赤羽根支所) 3階第一委員会室 ▼申し込み 当日、受付にて(先着順)

▼農業委員会事務局
☎23局3519 FAX22局3817



**無料巡回法律相談を
ご利用ください**

弁護士に
よる東三河
県民生活プ
ラザ法律相
談を行って
います。



消費者
問題・多
重債務な
どでお困りの方、一人で抱え込ま
ずにご相談ください。秘密は厳守され
ます。

▼日時 7月22日(木) 午後1時～
3時(要予約) / 相談時間は30分程度
▼場所 田原福祉センター相談室
▼申し込み 電話にて
▼福祉課
☎23局3512 FAX23局3545

**第13回愛知県介護支援専門員
実務研修受講試験**

▼対象 以下のいずれかの要件を満たす方
①保健・医療・福祉の各分野(以下、「保健分野など」)で合計5年以上(一部の対象者は10年以上)の実務経験がある方
②保健分野などの業務に従事し、勤務地が愛知県にある

方③かつて保健分野などの業務に従事し、現在、愛知県在住の方
▼試験日 10月24日(日) ▼申し込み 7月2日(金)～30日(金)の期間に市役所福祉課にある受験願書に記入のうえ郵送にて

◆願書郵送先

愛知県社会福祉協議会福祉人材センター
介護支援専門員実務研修受講試験係 (〒460-0002
名古屋市中区丸の内2-4-17 愛知県社会福祉会館3階)

▼福祉課
☎23局3217 FAX23局3545

家族介護者交流会を開催

ご家庭で介護に携わっている方々の交流会を開催します。

など、
皆さんで話し合
い、相談する場
です。お気
軽にご参
加くださ
い。



▼日時 7月27日(火) 午後1時～3時
▼場所 渥美福寿園 ▼内容 褥瘡(床ずれ)について、座談会
▼申し込み 7月25日(日) までに電話にて ▼その他 家族介護者交流会は、毎月テーマを変えて開催
▼渥美福寿園 ☎34局6688

**お盆のし尿くみ取り
申し込みはお早めに!**

お盆前は、し尿くみ取りの依頼が集中し、混雑が予想されます。くみ取りを希望される方(計画収集地区の方は除く)は、電話にてお早めにお申し込みください。

▼受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分
▼くみ取り作業にご協力を

・便槽のくみ取り口に物を置かない
・便槽の種類によっては水を入れな
いと汚物などが下がらず、きれい
にならない場合があります。留守
にするときは、水(バケツ2杯程
度)をご用意ください。

・転居または転出、トイレの廃止などを予定している方は、早めにご連絡ください。

▼衛生センター
☎45局3000 FAX45局3537

自衛官制度説明会

平成22年度採用自衛官希望者に対し、制度説明会を開催します。防衛大学校、防衛医科大学校、航空学生、看護学生、一般曹候補生、自衛官候補生(新制度)に進学または就職をお考えの方は、お気軽にお越しください。

▼対象 平成22年度に18歳～26歳になる方(父兄同伴可) ▼日時 8月7日(土) 午前10時～午後4時(随時、個別説明) ▼場所 田原文化会館101会議室
▼自衛隊豊橋地域事務所
☎(0532)33局2693

**「社会を明るくする運動」
～強化月間～
7月1日(木)～7月31日(土)**

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が犯罪や非行の予防と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。この機会に、犯罪や非行のない地域社会づくりを進めるため、一人一人が立ち止まり、考えてみましょう。

▶福祉課 ☎23局3512

「ご存じですか？」
「住基カード」

住基カード(住民基本台帳カード)には、本人確認情報が記録されています。顔写真付きの住基カードは、公的な証明書として利用することができます。

各種証明書の請求時にも役立ちますので、ぜひこの機会に取得されてみてはいかがでしょうか。

◆活用例

- ・ 戸籍の届出や各種証明書の請求時
 - ・ 銀行口座の新規開設
 - ・ パスポートの発行 など
- ▼交付場所 市民課(市役所南庁舎)



▲住基基本台帳カード(見本)

1階) ▼必要なもの 公的な身分証明書(免許証など)、印鑑 ▼手数料 500円

※詳しくは、お問い合わせください。

▼市民課

☎ 23局 35111 FAX 23局 4270

◆運転免許証自主返納支援のための住基カード交付手数料免除事業

高齢者の交通

安全対策の一環

として、70歳以上

の有効期限前

運転免許証自主返納者に、身分証明書

として利用できる「写真付き住基基本

台帳カード(住基カード)」を無

料で交付します。



◆受領の手順

①住基カードの申請手続き

運転免許証の返納手続きを行う前に、住基カードの受領を希望するご本人が、市役所市民課で申請手続きを行ってください。

▼受付時間

月 金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時30分～午後3時30分

▼手続きに必要なもの

運転免許証、印鑑、顔写真(6か月以内に撮影したもの/縦45mm×横35mmのパスポートサイズ/正

面、無帽、無背景のもの) ※顔写真をお持ちでない方は、市民課で撮影します。

②運転免許証の返納手続き

田原警察署交通課で、運転免許証の返納手続きを行ってください。

「運転免許の取消通知書」が交付されます。

▼受付時間

月 金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時30分～午後4時

▼手続きに必要なもの

運転免許証

③住基カードの受領手続き

再度、受領を希望するご本人が市役所市民課で、警察署で交付された「運転免許の取消通知書」をご提示ください。住基カードと交通安全グッズをお渡しします。

◆留意点

- ・ 無料交付は一人1回限りです。
- ・ 申請は、必ず住基カードの受領を希望するご本人が、市民課窓口で行ってください。
- ・ 申請期間は、運転免許証を自主返納した日から1年以内です。
- ・ 事前に自主返納された方は、お問い合わせください。

▼市民課

☎ 23局 35111 FAX 23局 4270

自動体外式除細動器(AED)を貸し出します

◆AEDとは

通常の心肺蘇生法では対応できない心肺細動の発症時に、心臓に電気

ショックを与え、正常な動きを取り戻すための医療機器です。

▼対象 市内で10名以上の市民が参加する営利を目的としないイベントの主催者 ▼条件 医療従事者または普通救命講習受講者の配置 ▼使用料 無料 ▼貸出期間 7日以内 ▼申し込み 希望日の前日までに、申請書に必要事項を記入のうえ直接または郵送・FAX・Eメールにて

申請書は福祉課で配布するほか市ホームページからダウンロード可

▼貸出・返却 月 金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時15分に福祉課にて

※詳しくはお問い合わせください。

▼福祉課

☎ 23局 35112 FAX 23局 3545

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>



▲AED

『学校運営サポートチーム』にご相談ください

学校教育や子育てについて困りごとや悩み事はありませんか。

学校運営サポートチーム

は、小・中学校の教育活動ならびに保護者や地域との連携が健全に行えるように、学校、保護者などのサポートを行います。

ひとりで悩まず、ぜひご相談ください。



▼期間 平成23年3月末までの月・金曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時30分～午後4時 ▼場所 田原福祉センター ▼相談員 臨床心理士、教育関係者など ▼申し込み 直接または郵送にて

▼学校教育課

〒441-3492 住所不要

☎23局3679 FAX22局3811

養護学校体験入学

愛知県教育委員会では、来年度に小・中・高校入学予定で障害がある

と思われるお子さんとその保護者を対象に、養護学校の様子を知っていただくため、体験入学を行います。希望する方は、直接電話で各養護学校へお申し込みください。

なお、各学校では、体験入学以外の日にも随時相談に応じています。

▼豊川養護学校

▼対象 知的な発達の遅れや情緒に障害のある子ども ▼期日 7月21日（水）、10月25日（月） ▼住所 豊川市平尾町門田77

☎（0533）88局2553

▼豊橋養護学校

▼対象 手足の不自由な子ども ▼期日 9月3日（金）、10月22日（金） ▼住所 豊橋市西口町西ノ口25-10

☎（0532）61局8118

▼大府養護学校

▼対象 病気で入院している子ども ▼期日 10月15日（金）、11月16日（火） ▼住所 大府市森岡町尾坂田1-11



「もやせるごみ」の分別にご協力を！

もやせるごみの中に、異物が混ざって出されていることがあります。もやせるごみは、炭生館で処理しており、金属などの異物が混入すると、ごみ処理機の故障の原因になります。

もやせるごみを出す時には、次のことに注意して出すようにしましょう。



- 長いひも状のものは、30cm以内に切って出してください
- 缶など、金属を混ぜて出さないでください
- 大型のもの（40cm以上のもの）は、粗大ごみとして出してください
- 生ごみはしっかり水切りをしてから出してください
- 指定袋に入れて出してください

☎（0562）48局5311
▼学校教育課
☎23局3679 FAX22局3811

「ごみの分け方・出し方」パンフレットやごみ収集カレンダーで確認し、ごみの分別にご協力をお願いします。

▼清掃管理課

☎23局3538 FAX23局0180

内閣総理大臣名の賞状を贈呈します

先の大戦において、外地など（事変地の区域、または戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に対して、その御労苦に報いるため、内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。

詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

▼請求期限 平成23年3月31日

▼その他 ご連絡は、ご本人またはご家族などからお願いします。

▼問い合わせ先

▼総務省大臣官房総務課管理室

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-12

☎（03）5253局5182

☎（03）5253局5190

FAX（03）5253局5190

▼福祉課

☎23局3512 FAX23局3545

田原市のイベント

EVENT

7月のイベント

●7月11日(日)

講座「渡辺崋山を知るために」

田原市博物館・(財)崋山会では、郷土の偉人渡辺崋山をより知っていただくための講座を、毎月11日に開催しています。

時間▼午前8時45分～9時30分

場所▼田原市博物館

内容▼「渡辺崋山を知る」展示解説

講師▼田原市博物館 鈴木利昌学芸員

受講料▼無料

申し込み▼当日、受付にて

▼田原市博物館 ☎22局1720

●7月24日(土) ※小雨決行

縄文体験イベント「吉胡から親子で起こそう縄文の風」

縄文時代の住居や食事を作り、古代の生活を体験します。

対象▼市内在住の小学生と保護者

時間▼正午～午後6時ごろ

場所▼吉胡貝塚史跡公園

定員▼50組(申込者多数の場合は抽選)

参加料▼1人500円

申し込み▼7月14日(水)までに電話またはFAX・Eメールにて(FAX

X・Eメールの場合は、住所・氏名・

学校名・学年・電話番号を明記)

主催▼おやじの力縄文の風体験実行

委員会

▼生涯学習課

☎23局3531 FAX22局3811

✉syogaku@city.tahara.aichi.jp

●7月25日(日)

あつまれ得するサマーフェア2010

8ページをご覧ください。

▼エコエネ推進室 ☎23局7401

●7月31日(土)

豊橋ユースオーケストラ 伊良湖岬ふれあいコンサート

東三河で活動する青少年オーケストラが、渥美半島の生徒にオーケス

トラの響きを届けます。一般の方の入場も可能です。

三河港子どもクルーズ2010 参加者募集! 7月28日(水)

開催時間▶午前8時30分～午後2時

集合場所▶田原文化会館 第1駐車場

内容▶海上から田原臨海企業団地の見学や水質調査など海の環境学習を行います。

対象▶市内の小学生とその保護者

定員▶40名(保護者は児童1名あたり2名まで/子どものみの参加は小学4年生以上)

参加料▶無料

申し込み▶申込書(小学校で配布または企業立地推進室・環境衛生課に設置)に必要事項を記入のうえ7月16日(金)までに直接またはFAXにて/応募者多数の場合は抽選

▶企業立地推進室

☎23局3549 FAX23局0669



8月のイベント

●8月6日(金)

消費者生活講座

時間▼午後1時30分～3時30分

場所▼田原福祉センター3階大会議室

内容▼癒し…絵画を生活の中へシ

ルクロードと渥美を描いて

受講料▼無料

申し込み▼当日、受付にて

▼商工観光課

☎23局3516 FAX22局3817

申し込み▼7月17日(土)までに電話にて

▼緑が浜公園センターハウス

☎23局2663 FAX23局2663

田原・赤羽根・渥美
EVENT
文化会館・文化ホール

チケット販売・お問い合わせ

田原文化会館 ☎22局6061 FAX 22局6455
赤羽根文化会館 ☎45局3939 FAX 45局3901
渥美文化会館(土・日・祝) ☎33局1000 FAX 34局1010
渥美支所地域課(平日) ☎33局1111 FAX 32局2506

田原市納涼寄席
三遊亭圓歌親子会

8/22 日

全席指定

日 時 8月22日(日)午後2時開演
(30分前開場)
場 所 田原文化会館文化ホール
入 場 料 3,000円 当日500円増※未就学児の入場不可

チケット
販売中

堀内孝雄コンサート

9/3 金

全席指定

70年代、アリスのメンバーとして活躍した"ペーヤん"の名で親しまれるシンガー・ソングライターです。

日 時 9月3日(金)午後6時30分開演(30分前開場)
場 所 渥美文化会館文化ホール
入 場 料 6,300円 当日500円増
高校生以下500円引き
※未就学児の入場不可



チケット 7月11日(日)午前9時から
渥美文化会館で前売り開始
(整理券配布なし)

提携先 (株)サンデーフォークプロモーション

優秀映画鑑賞推進事業

なつかしのアニメ
名作映画鑑賞会

10/2 土・3 日

全席自由

日 時 10月2日(土)①午後2時30分=長靴をはいた猫
②午後6時30分=火垂るの墓
10月3日(日)①午前10時30分=西遊記
②午後2時=太陽の王子 ホルスの大冒険
※いずれも30分前開場

場 所 渥美文化会館文化ホール
入 場 料 500円(全作品をご覧ください)
チケット 8月8日(日)午前9時から各文化会館で前売り開始

★前売りチケットの取り扱い

指定席のチケットは、前売り開始日は開催会場での販売で、完売しなければ、翌営業日から各窓口で販売します。(前売開始日の正午から電話予約可)前売券が完売した場合、当日券の販売はありません。

★託児サービス(先着10名・おやつをご持参ください)

各イベントの10日前までに、生涯学習課までお申し込みください。

▶生涯学習課 ☎23局3531

◎8月15日 日
龍宮まつり

時間▼午前11時～

場所▼白谷海水浴場

内容▼浦島太郎に

扮した子どもが、

張りぼてのウミ

ガメに乗り沖に

出て、大漁と海の

安全を祈ります。



▼田原市観光協会(商工観光課内)
☎23局35116 FAX 22局3817

◎8月18日 水 ※雨天決行

エコエネルギーツアー2010

「たはらエコ・ガーデンシティ構
想」を実現するため、エコ施設など
を見学するバスツアーを企画しまし
た。

時間▼午前8時30分～正午

集合場所▼市役所・渥美支所・赤羽

根市民センター(旧赤羽根支所)

内容▼たはらエコ・ガーデンシテイ

構想紹介、炭生館、翔運輸(株)田原
物流センターの見学など

定員▼30名(先着順)

参加料▼無料

申し込み▼電話また

は申込書に必要事

項を記入のうえF

A X・Eメールにて/申込書はエ

コエネ推進室で配布するほか市

ホームページからダウンロード可

▼エコエネ推進室

☎23局7401 FAX 23局0180

✉ekoene@city.tahara.aichi.jp

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>



母子家庭の就業相談

お気軽にご相談ください

7月8日 木・8月12日 木

時間●午後1時30分～3時30分

場所●田原福祉センター

▶子育て支援課

☎23局3513 FAX 23局3545

ほけん通信



健康課
市役所内
☎23局3515
あつみライフランド
☎33局0386

たっぷり食べよう！

「野菜1日350g」

※たっぷり野菜で「がん・心臓病」予防

皆さんは、普段の食事でどれくらい野菜を食べていますか？野菜に豊富に含まれている栄養素（カリウム・食物繊維・抗酸化ビタミンなど）は、

- 1 きれいな血管を保つ
- 2 腸内を掃除する
- 3 がんの予防に効果的に働く

など、生活習慣病を予防するために大きな効果があります。

※どれくらい野菜を食べているの？

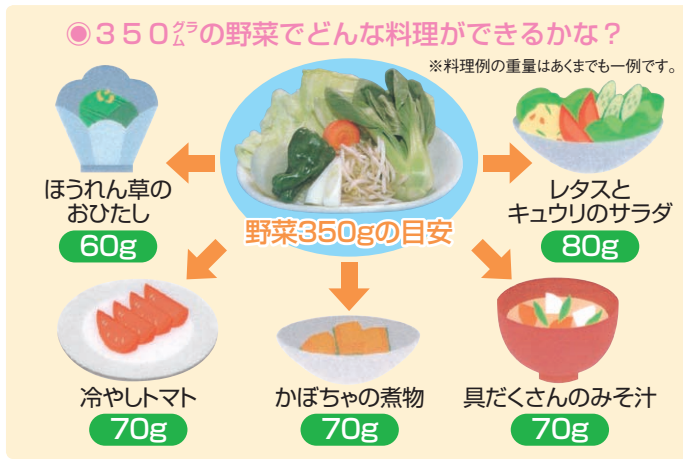
野菜は、1日350g食べるとうまいといわれています（海藻やきのこ類を含む）。しかし、国の「平成20年国民健康・栄養調査結果」によると、日本人1人当たりの野菜摂取量は、295g程度しかありません。

また、平成21年度に実施した市の「健

康たはら21計画」アンケート調査では、「野菜料理を1日3皿以上食べている」と回答した成人の割合は49・5%で、野菜料理を食べる機会の少ないことが推測されます。

※野菜をたっぷり食べるテクニック

野菜350gをとるには、野菜料理を1日に合計で5皿食べると良いでしょう。



※田原発「おいしい野菜」

田原市は全国No.1の農業地域です。地元の新鮮でおいしい野菜をたくさん食べましょう。まずは、今より一皿多く食べることから始めてみましょう。

●インフォメーション

事業名	月日・受付時間	場所	対象者・内容など
母子健康手帳交付	毎週月曜日（祝日を除く） 13:30～15:00	田原市役所 あつみライフランド	妊娠届出書の発行を受けた方 妊娠中の生活、母子健康手帳の使い方 妊娠中の食生活などについて
パパママスクール （クッキングコース）	8月24日（火）9:50～10:00	田原福祉センター	妊娠中の方 ※予約制 貧血予防の調理実習、栄養の話、交流会など
離乳食教室	8月11日（水）9:50～10:00	田原福祉センター	5～6か月児とその保護者 ※予約制 離乳食講習と保育の話、歯の話
	8月18日（水）9:50～10:00	あつみライフランド	
育児相談	8月2日（月）9:00～10:30	あつみライフランド	身体計測、育児・母乳・栄養相談（乳幼児対象）
	8月3日（火）9:30～10:30	赤羽根福祉センター	
	8月20日（金）9:30～10:30	田原福祉センター	

※母子健康手帳交付日に都合の悪い方は、随時受け付けます。（土・日・祝日を除く8:30～17:00）
※予約制のものは1週間前までにお申し込みください。乳幼児健診・予防接種については、個人に通知します。

●休日当直医 ※当直医は変更になる場合がありますので、医療機関または市役所へご確認のうえ受診してください。市役所☎22局1111（代表）

月日	当直医	電話番号	月日	当直医	電話番号
7月4日（日）	丸山医院	☎33局0313	8月1日（日）	富永医院	☎23局1316
	平野歯科医院	☎22局0214		かわさき整形外科クリニック	☎22局7700
7月11日（日）	北山クリニック	☎23局3946		まち眼科	☎22局2710
	山内歯科医院	☎23局1525		すすき歯科	☎23局0033
7月18日（日）	国見医院	☎22局0756	8月8日（日）	藤岡医院	☎32局1515
	仲谷歯科医院	☎23局2327		おおかわ歯科	☎22局4182
7月19日（月・祝）	第2国見医院	☎23局2302	8月15日（日）	永井医院	☎22局0227
	岩瀬歯科医院	☎22局6677		惣ト歯科医院	☎45局2066
7月25日（日）	渡会医院	☎45局2516			
	さんくろう歯科クリニック	☎33局1184			

診療時間 内科●9:00～17:00／歯科●9:00～12:00
夜間や、かかりつけの医師が不在のとき 渥美病院●☎22局2131



Welcome to Library

図書館へ

中央図書館

☎23局4946(よくよむ)

✉tosho@city.tahara.aichi.jp

図書館休館日

7月 ▶ 5日(月)・9日(金)・12日(月)・20日(火)・26日(月)

8月 ▶ 2日(月)・9日(月)・13日(金)・16日(月)・23日(月)・30日(月)



7月展示コーナー

◎一般「再発見！鳥羽⇄伊良湖フェリー展」

7月7日(水)～8月12日(木)

「お糸船、やフェリー、など、田原とも縁の深い」伊勢・鳥羽、の歴史や文化を学び、観光名所やグルメスポットなどをチェックしてみませんか。

◎こどもしつ「夏読2010」

7月10日(土)～8月31日(火)

この夏の「おすすめ本」を集めてお待ちしております。夏休みの宿題の読書感想文にもご利用ください。

Hot News

「図書館講座」を開催します

♡かがくあそび「ひかり」のふしぎ

光は、本当に無色かな？レインボースコープで確かめてみよう！

▶日時＝7月27日(火)午後2時～

▶対象＝小学生

▶場所＝中央図書館 こどもしつ

▶定員＝20名(先着順)

▶申し込み＝7月6日(火)午前10時から中央図書館カウンターへ直接または電話にて

※定員になり次第、申し込みを締め切ります

▶問い合わせ＝中央図書館 ☎23局4946



♡手作り教室「牛乳パックではがきを作ろう」

牛乳パックを細かく砕いて、手すきの「はがき作り」に挑戦してみよう！

▶日時＝8月1日(日)午前10時15分～正午(予定) ▶対象＝市内の園児・小学生(園児は要付き添い)

▶場所＝渥美文化会館 料理研修室

▶定員＝15名(先着順) ▶持ち物＝水気をとるタオル2枚 ▶申し込み＝7月10日(土)午前10時から渥美図書館カウンターへ直接または電話にて

※定員になり次第、申し込みを締め切ります

▶問い合わせ＝渥美図書館 ☎33局1114

※どちらも、参加者またはご家族の方がお申し込みください



おはなし会

おはなしの部屋(くぬぎの会)★

日時／8月7日(土)15:00～

びよびよおはなし会☆

日時／7月14日(水)10:30～／11:00～

こりすの部屋(くぬぎの会)☆

※7月はお休みします

場所／中央図書館こどもしつ

内容／読み聞かせ・手遊びなど

対象／★幼児～小学生 ☆乳幼児(親子)

おはなしの会(赤羽根えほんの会・図書館)

日時／7月18日(日)・8月7日(土)10:30～

場所／赤羽根図書館こどもしつ

内容／読み聞かせ・紙芝居など

対象／乳幼児～小学生

おはなし会(てのひらの会・高校生ボランティア・図書館)

日時／7月10日(土)・8月7日(土)14:00～

7月24日(土)10:30～

場所／渥美図書館おはなしコーナー

内容／読み聞かせ

対象／乳幼児～小学生

(T) この春、田原市に引っ越してきた皆さん、もう図書館には足を運ばれましたか？
以前、アメリカ暮らしが長かった知人から、このような話を聞いたことがあります。「アメリカ人が引っ越しをしたときに、最初に行くのは図書館なんだよ。地域の情報が一番集まっているところだとみんな知っているからね。」でも、これはアメリカだけの話ではないと思います。
市内の図書館では、田原を知るために役立つ資料を取り揃えています。本だけではなく、その場で見られる映像資料や持ち帰ることができるパンフレット類などいろいろあります。免許証などの現住所を証明するものがあれば、貸出カードをその場で作ることができますよ。
私も3月に田原に引っ越してきたばかりですが、図書館には本当に助けられました。利用しないともったいないですよ！
ぜひ、図書館にお越しください。



田原ライフは図書館でスタート！

児童館 においでよ!

詳しくは… ●子育て支援課(市役所内) ☎23局3513

児童館だよりをご覧ください。

※保育園・幼稚園・福祉センター・子育て支援課にあります。

ホームページからもダウンロードできます。

☎ <http://www.city.tahara.aichi.jp/life/baby/facility.html>

田原児童センター ☎23局4761 / 西部児童館 ☎25局0211

7 月のお休み

5日(月)、12日(月)、20日(火)、
26日(月)

◎工作ランド

「ミサンガ」

ミサンガを作って願いごとかなえよう!

開催期間

●7月1日(木)~16日(金)

※日曜は除く



▲上手に編めるかな?

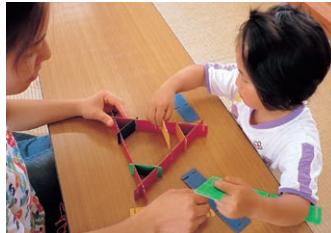
◎7月のチャレンジ

「脳トレ仕切り益」

まずは簡単な三角形からチャレンジしてみよう!

開催期間

●7月1日(木)~31日(土)



▲どんどん難しい形に挑戦してみよう!

◎絵本の読み聞かせ

日時●7月15日(木) 午前10時30分~

◎子育て講座(児童センターのみ開催)

日時●7月21日(水) 午前10時~

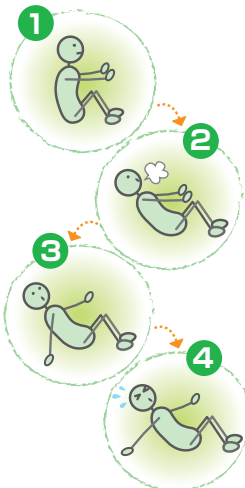


お手軽

3分フィットネス²⁵

簡単なエクササイズでウエストすっきり!

ゆっくりとした動きでひねりを取り入れた、座ったまま行うエクササイズです。簡単な動きですが、意識して動くことにより、お腹の深層筋が鍛えられます。少しきついエクササイズですが、続けることでウエストラインがきれいになります。



①両手を前に伸ばし、両足は腰幅に開いてひざを曲げ、背中を丸くして座る。

②息を吐き、お腹を引き締めながら、背中を丸めたままゆっくり後ろに倒れる。

③そのまま両手を体の横に広げ、ゆっくり一呼吸する。

④息を吸い、吐きながら体をひねらせて右手を後ろに伸ばす。床から10cm程度浮いた状態で一呼吸。息を吸いながら③の姿勢に戻り、左も同じように行う。

生涯学習課 ☎23局3531

ティーズチャンネルで放送中

アナログ 6ch デジタル 12ch

ケーブルテレビ



TAHARA

広報秘書課 ☎22局0138

街角ネットたはら番組表

放送日	内容
~7/8	愛のココナッツメッセージ PART23 「やしの実」投流 防災カレッジ
7/9~7/22	ジョージタウン姉妹都市提携20周年 記念式典 生き生き農業セミナー
7/23~8/5	赤羽根小学校「ボディボード体験」 シエルマよしご体験講座紹介

毎日6回放送

①7:20 ②12:20 ③15:20 ④18:20 ⑤22:20 ⑥24:20

※天候などにより、内容を変更する場合があります。

田原ほっとらいん

毎週土・日曜日

1日5回放送

(次回の放送は8月を予定)



DATA

TAHARA
田原市のデータ

5月

交通事故発生件数

- 人身16件 (98件)
- 負傷21人 (125人)
- 死亡0人 (0人)
- 物損110件 (583件)

窃盗犯罪発生件数

- 侵入盗4件 (29件)
- 乗物盗8件 (28件)
- 非侵入盗6件 (34件)

火災・救急件数

- 火災3件 (14件)
- 救急159件 (863件)

※()内の数字は平成22年の累計

田原警察署だより 田原警察署 ☎23局0110

夏休みこそ子どもたちと対話を!

間もなく、楽しい夏休みがやって来ます。しかし、休みの間、解放感などから『喫煙』『飲酒』『深夜はいかい』などの不良行為や、『自転車・オートバイ盗』などの犯罪で補導される子どもたちがあとを絶ちません。また、凶悪で粗暴な犯罪の被害に遭ったり、出会い系サイトなどで知り合った相手から性的被害を受けたりするケースもあります。

子どもたちを非行や犯罪から守るために、まずご家庭で、夕食のひとつときや休日などを利用して、親子で話す機会を増やしていただきたいと思います。

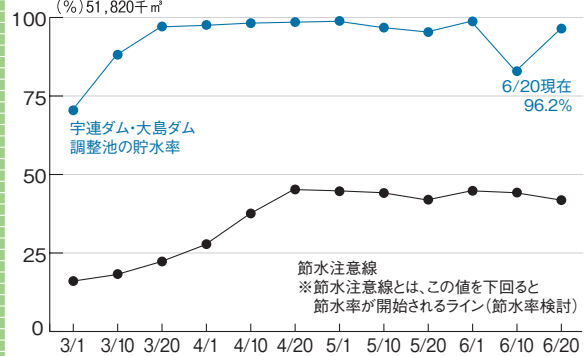
また地域で、非行少年などが立ち直るための居場所づくりのため、スポーツ・文化・ボランティア活動などに参加できる機会を、積極的に提供していきましょう。

非行の芽 はやめにつもう みな我が子
地域ぐるみで有害な環境をなくしましょう!



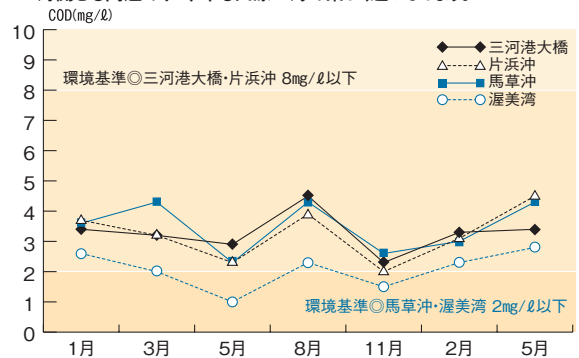
宇連ダム・大島ダム・調整池の貯水率

水道メーターボックスの周りは、いつもきれいにしましょう。

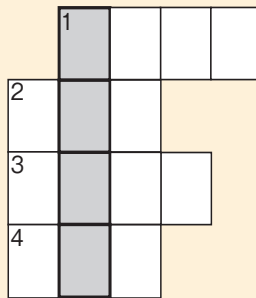


三河湾の水質調査結果

海開きも間近です!今年も田原の海で楽しく遊びましょう。



- 『婚活』はじめてみましたか?
○○○相談センターで幸せ探しをスタートさせましょう。
- 7月25日(日)にあつまれ得するサマー○○○を開催します。
- 市では、東三河地域・伊勢志摩地域・愛知県・三重県と連携し、鳥羽伊良湖航路存続に向けての○○○○を進めています。



1から4までの問題を解いてマス埋めましょう。太枠の部分を上から順番に並べると答えです。今月の広報をよく読むとわかるよ。



今月の納税・使用料

固定資産税・都市計画税
(第2期分)

後期高齢者医療保険料
(第1期分)

納期限 **8月2日** 月

▼応募方法Ⅱはがきに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報たはらへのご意見・ご要望などを記入してお送りください。正解者の中から抽選で10名の方に「図書カード」を差し上げます。
▼締め切りⅡ7月21日(水) 必着
▼あて先Ⅱ〒441-3492
(住所不要)田原市役所「広報たはら」
【6月号の答え】あじさい
(応募総数51通中、正解50通、当選者の方のみ発送をもって発表に代えさせていただきます。なお、寄せられたご要望などは、関係各課へもお伝えしています。)

4 携帯電話やパソコンで、市内の「防災」「防犯」などの情報を受信できる「安心安全ほっと○○○」。システム更新のため、ご利用の方は、お手数ですが再登録をお願いします。

みんなのさくひん



福江保育園

村田春輝くん(5歳)

ザリガニの、強そうなのはさみを描くのが難しかったよ。



評 大好きなザリガニをよく見て、いろいろな発見をしながら、楽しく描くことができました。

青木美智子先生

小久保味江先生

河合美恵子先生



福江保育園

芳賀麻人くん(5歳)

みんなで植えた野菜を観察して描きました。



評 キュウリの赤ちゃんを見つけてうれしかった気持ちを、しっかりと絵に描くことができましたね。



水彩画

評 木や雲が立体的に見えるように、納得できるまで色をつくり、塗り方など工夫することができました。



田原中学校1年 渡邊美南さん



田原中学校2年 藤江利育くん



水彩画

評 全体にクリーム色の下地を塗り、上に色を重ねることにより、深みのある色合いを表現できました。

人口と世帯数 (平成22年6月1日現在)

総人口	66,513人		
男性	33,624人		
女性	32,889人		
世帯数	21,663世帯		
出生	37人	死亡	51人
転入	86人	転出	114人
増減	-42人	※増減は5月中です	

行政面積

188.81km²

(平成19年10月1日現在・国土地理院調べ)

今月の「表紙」

▼撮影のために初めて登った衣笠山。対岸まで見渡せる絶景に感動しました。パラグライダーから俯瞰すれば、どれだけ素晴らしい眺めなのでしょう。そのために必要なのは、ランチャー台を駆けて飛び出す勇氣。翼を広げて新しい世界に飛び立つには、相応の覚悟が必要となります。(MT)

▼有り体に言って、私は高所恐怖症でありますから、飛行機以外で空を飛ばうなんて発想はありませんでした。しかし、目の前で優雅に空中へ飛び出すパラグライダーは美しく、「やってみたいかも」と思わせる魅力がありました。この「美しい」というのが肝で、やはり何事も感性が刺激されないと、人の心は動かないのだなあと、形から入ることが得意な私は思うのでした。(MS)

【表紙の写真】衣笠山から飛び立つパラグライダー(撮影協力＝桑原誠さん(加治町))